

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing business details: 事業所等の名称 (三鷹市立アニメーション美術館), 事業所番号 (A1035-0003), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (3,581.99 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (事務所), 日本標準産業分類 (8213).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成24年度の状況)

Table with 5 rows and 3 columns showing energy usage and CO2 emissions: 原油換算エネルギー使用量 (238 kl), 二酸化炭素排出量 (379 t), 二酸化炭素排出原単位 (105.8 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, 電気, 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (A202, B101, C101, D101, E101), その他対策 (A201, B106, C102, D102, E104). Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有/無), ベンチマーク区分, CO2削減率, CO2排出量. Includes a field for 特記事項に内容を記載.

6 特記事項

◆2010年度記述内容 ⇒ 2013年度継続運用
①屋上緑化対策、②雨水利用、③クールチューブ導入 等により、竣工時より省エネ対策を考慮した運用を実施している。
◆2011年度記述内容 ⇒ 2012年夏期も継続実施(予定含む)
平成23年度夏期最大需要電力15%削減対策(実施期間:7月1日~9月30日) 1)エレベータの時間帯による台数制限 2)トイレおよび給湯室の給湯停止 3)トイレの便座ヒーター停止 4)中央監視によるデマンド監視5)東京電力に対し契約電力変更申請実施。(271kw→230kw変更)
◆2012年度報告追記 ⇒ 2012年度夏期節電対策(予定含む)
1)2011年11月冷却塔充填剤交換実施。(熱効率向上のため) 2)2012年度夏期に向け、熱源設備(冷温水発生機)オーバーホール予定。 3)館内一部照明器具LED化予定。⇒左記2)2012年5月実施済み、ならびに3)2012年5月館内一部LED照明器具導入実施済み
◆2013年度報告追記 ⇒ 2013年度夏期節電対策(予定含む)
1)2013年5月熱効率向上のため、冷温水発生器および氷蓄熱ユニット系統ポンプ更新実施

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing business details: 事業所等の名称 (三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう・三鷹市社会福祉事業団), 事業所番号 (A1035-0002), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (3,848.76 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (事務所), 日本標準産業分類 (8542).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成24年度の状況)

Table with 5 rows and 4 columns showing energy usage and CO2 emissions: 原油換算エネルギー使用量 (233 kl), 二酸化炭素排出量 (398 t), 二酸化炭素排出原単位 (103.4 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量係数, 二酸化炭素排出量 (t). Rows include 都市ガス, 電気 (昼間/夜間), and 水道/下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策 (C101-C114), 設備保守対策 (D103-D106), 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有/無), ベンチマーク区分, CO2削減率 (前年度比) %, CO2排出量 (延床面積当たり) kg-CO2/m², CO2排出量 (総量) t.

6 特記事項

平成25年度の節電対策について(予定を含む)
・ロビー照明の消灯(採光利用)他、最低限必要な場所以外の消灯
・来客・相談時のロビー照明の部分消灯
・昼食時の消灯(食事場所も消灯)
・なるべくエアコンを使わない
・エアコン使用時は、こまめにスイッチの入り切りを行う(温度設定ができないため)
・自動販売機のパネル照明の消灯
・トイレ照明は使用時のみとし、点けっ放しにしない
・保温便座は夏期は必要とする(利用者)箇所以外はスイッチを切る

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing facility details: 事業所等の名称 (三鷹市高齢者センター けやき苑), 事業所番号 (A1035-0006), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (1,343.70 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (その他), 日本標準産業分類 (8543).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成24年度の状況)

Table with 4 rows and 3 columns showing energy usage and CO2 emissions: 原油換算エネルギー使用量 (52 kl), 二酸化炭素排出量 (83 t), 二酸化炭素排出原単位 (61.7 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, 電気, 水道, etc.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備 (A202-A204), エネルギー等の使用状況の把握 (B101-B105), 運用対策 (C101-C114), 設備保守対策 (D104-D106), 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有/無), ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率(前年度比) %, CO2排出量(延床面積当たり) kg-CO2/m², CO2排出量(総量) t.

6 特記事項

平成25年度の節電対策について(予定を含む)
・空き室の消灯
・使用していないコンセントを抜く
・冷房の室温設定
・ゴーヤによるグリーンカーテンの実施
・よじず、すだれの活用
・打ち水
・地域住民向けのイベントの実施(地域の節電にも繋がり、熱中症や脱水を防ぐ)

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing facility details: 事業所等の名称 (三鷹市高齢者センターどんぐり山), 事業所番号 (A1035-0007), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (1,692.16 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の一部(テナント)), 用途 (事務所), 日本標準産業分類 (8543).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成24年度の状況)

Table with 5 rows and 4 columns showing energy and CO2 data: 原油換算エネルギー使用量 (85 kl), 二酸化炭素排出量 (139 t), 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量 (139 t), 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量 (3 t), 総計 (142 t).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, 電気 (昼間/夜間), 水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策 (C101-C114), 設備保守対策 (D103-D106), 設備導入対策 (E105-E108).

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有/無), ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率 (前年度比) %, CO2排出量 (延床面積当たり) kg-CO2/m², CO2排出量 (総量) t.

6 特記事項

平成25年度の節電対策について
・職員会議やケア会議において、冷房温度28℃の設定を呼びかけ、徹底を図る。
・電気使用量代金の前半同月比を職場に掲示して節電意識の向上に繋げる。(ガス、水道も同様に提示し、資源の節約に努めている。)
・夜間の会議設定を極力しないで、昼間に行う。
・エレベーターは職員使用禁止
・玄関自動ドアは、デイサービス送迎時以外は電源を切る。
・施設内蛍光灯を間引いて、一部抜いていることで必要最小限の照度になっている。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing facility details: 事業所等の名称 (三鷹市総合保健センター), 事業所番号 (A1035-0004), 所在地 (〒181-0004 東京都三鷹市), 延床面積 (1,431.44 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (事務所), 日本標準産業分類 (8429).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成24年度の状況)

Table with 5 rows and 3 columns showing energy and CO2 data: 原油換算エネルギー使用量 (36 kl), 二酸化炭素排出量 (61 t), 二酸化炭素排出原単位 (42.6 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, 電気 (昼間/夜間/その他), 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策 (C101-C509), 設備保守対策 (D101-D107), 設備導入対策 (E109-E137).

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有/無), ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率 (前年度比) %, CO2排出量 (延床面積当たり) kg-CO2/m², CO2排出量 (総量) t.

6 特記事項

Large empty box for special notes.

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing business details: 事業所等の名称 (三鷹市北野ハピネスセンター), 事業所番号 (A1035-0001), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (2,361.18 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (事務所), 業種 (連鎖化事業区分).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成24年度の状況)

Table with 5 rows and 4 columns showing energy usage and CO2 emissions: 原油換算エネルギー使用量 (58 kl), 二酸化炭素排出量 (92 t), 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量 (92 t), 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量 (1 t), 総計 (93 t), 二酸化炭素排出原単位 (38.9 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, 電気 (昼間/夜間/その他), 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (A203), その他対策, 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策 (C101-C508), 設備保守対策 (D101-D106), 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有/無), ベンチマーク区分, CO2削減率 (前年度比) %, CO2排出量 (延床面積当たり) kg-CO2/m², CO2排出量 (総量) t.

6 特記事項

平成25年度の節電対策について
【目標】
1. 本事業所で昨年比約0.5%節電する。
【対策】
1. 事業所全体の照明の半分を間引き消灯する。
2. 空室・不在時の照明、空調を切る。
3. ウォシュレット式便座の電源をこまめに切る。
4. 必要時以外、エレベータの使用を控えるよう周知する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing facility details: 事業所等の名称 (Central Kindergarten), 事業所番号 (A1035-0021), 所在地 (Tokyo), 延床面積 (1,143.65 m²), 所有形態 (Self-owned), 報告範囲 (Building part), 用途 (Office), 分類番号 (8531), and 前年度の変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成24年度の状況)

Table with 5 rows and 3 columns showing energy usage and CO2 emissions: 原油換算エネルギー使用量 (30 kl), 二酸化炭素排出量 (49 t), 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量 (2 t), 総計 (51 t), and 二酸化炭素排出原単位 (42.8 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, 電気 (昼間/夜間/その他), and 水道/公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (A202-A204, B101-B105, C101-C114, D101-D104, E101-E103), その他対策 (A201-A207, B104-B106, C104-C129, D102-D108, E102-E108). Includes categories like 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有/無), ベンチマーク区分, CO2削減率(前年度比) %, CO2排出量(延床面積当たり) kg-CO2/m², CO2排出量(総量) t.

6 特記事項

平成25年度の節電対策について  
園舎の壁面にゴーヤのグリーンカーテンを造り、熱さ対策とする。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Row 1: 事業所等の名称 東部水再生センター(東部ポンプ場含む). Row 2: 事業所番号 A 1 0 3 5 - 0 0 1 7. Row 3: 事業所等の所在地 町名番地以下 新川1-1-1. Row 4: 事業所等の延床面積 3,586.93 m². Row 5: 所有形態 自己所有. Row 6: 報告範囲 建物の全部. Row 7: 報告範囲の主たる用途 事務所. Row 8: 日本標準産業分類における細分類番号 3 6 3 1. Row 9: 前年度の報告内容からの変更点 2012年4月1日～ 東部下水処理場→東部水再生センターへ名称変更.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成24年度の状況)

Table with 4 rows and 4 columns. Row 1: 原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258) 1,170 kl. Row 2: 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤) 1,801 t. Row 3: 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥) 0 t. Row 4: 総計(④=②+③) 1,801 t. Row 5: 二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積) 502.1 kg-CO₂/m².

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(排出係数), 二酸化炭素排出量(t). Rows include 都市ガス, その他(LPG), その他(A重油), その他(軽油), その他(), 電気(一般電気事業者からの買電), 規則第5条の17第3項の場合のみなし値, 合計, その他(水道及び工業用水道, 公共下水道), 合計.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策, 対策番号, 対策名, その他対策. Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO₂削減率(前年度比). Rows include CO₂排出量(延床面積当たり), CO₂排出量(総量), その他.

6 特記事項

①平成23年度より脱水機設備の運転台数を、平日2台運転から1台運転に変更(不足分は土日に運転)し、本年度も実施  
②エアレーションポンプの回転数制御  
③空調設備及び照明機器の運転時間見直し



地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2-4 columns. Fields include: 事業所等の名称 (井の頭ポンプ場), 事業所番号 (A1035-0010), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (1,000.06 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (事務所), 日本標準産業分類 (3631).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成24年度の状況)

Table with 5 rows and 4 columns. Fields include: 原油換算エネルギー使用量 (102 kl), 二酸化炭素排出量 (155 t), 二酸化炭素排出原単位 (154.9 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出係数, 二酸化炭素排出量 (t). Rows include: 都市ガス, 電気 (昼間/夜間/その他), 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 対策番号, 対策名, 対策番号, 対策名. Rows include: 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B105, B104, B106, B107), 運用対策 (C101, C106, C109, C925, C105, C108, C120, C908, C909, C929, C930, C927, C928), 設備保守対策 (D204, D201, D205, D215, D216), 設備導入対策 (E201, E231).

実績年度の目標達成の状況  目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率(前年度比)%. Includes fields for CO2排出量(延床面積当たり) and CO2排出量(総量).

6 特記事項

Large empty box for special notes. Includes footnotes: ①水中攪拌機運転時間削減, ②自動除塵機運転回数削減, ③夜間電力を利用したポンプ井水位調整, ④空調設備及び照明機器の使用頻度見直し.